



【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・関係機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

1月7日のおやつで、利用者皆様にお餅を召し上がって頂きました。例年は皆で餅つきを行っていましたが、今年の餅つきは残念ながら中止となり、利用者の方々にはお餅を丸める作業を手伝っていただきました。

お餅を丸める作業は職員よりも利用者様のほうがうまく、コツを教えていただきながら一緒に作業を行いました。皆でお餅を食べ、「おいしい」ととても好評でした。またおみくじも引いていただき、書いてある運勢に一喜一憂されていましたがとても楽しまれており、僅かばかりではありますが、利用者の皆様にはお正月の気分を味わっていただけたかと思えます。



2月2日に一足早く節分の豆まきを行いました。今年は赤と青の二匹の鬼が各階を回りました。

職員によく似た二匹の鬼の登場に喜ぶ方、怖がる方と様々でしたが、一生懸命に楽しみながら豆をまき、鬼を追い払い一年の無病息災を願いました。





2月6日に衆議院議員選挙期日前投票の為、イオンショッピングセンターに出かけてきました。

今年の衆議院議員選挙は雪が多く選挙期間も短い選挙となりましたが、投票に出かけた方々は数日前から新聞などを読み、真剣な表情で候補者を選んでいらっしゃいました。

なかなか施設内にいると外部とのつながりが薄れてしまいがちですが、このような機会を通して少しでもつながりを感じて頂ければと思います。



日中はだいぶ暖かな日が増えてきましたが朝晩は冷え込む日もあり、一日ごとの気温差も大きく不安定な天気が続いています。

昨年流行したインフルエンザがまたもや流行しており、気温差などもあいまって体調を崩しやすく気の抜けない状況が続いています。

暖かな春を待ちわびながら、室温の調整や換気などを行いながら環境整備に努め、利用者皆様が健康で楽しく毎日を過ごしていただけるよう努めていきたいと思えます。



【面会について】

- 面会場所 1階フロア
- 面会時間 14時00分～15時30分まで
1回10～15分 予約制
- 面会場所の都合上、1枠2組までとなります。
- 人数制限 1回につき2名迄
- 年齢制限 小学生以下の方は窓越しタブレットの面会となります。
- 手指消毒後、マスクとグローブを着用しての面会となります。

※お時間を確認いただきご予約ください。
なお面会時間の前後において重複時に、お車でお待ちいただく場合がございます。

※感染症などの流行状況により、面会の制限や中止をさせていただくこともございますので、ご了承ください。ご不明な点等ございましたらスタッフにお尋ねください。

○お問い合わせ先
介護老人保健施設「しょうわ」
0184-23-7100 (代)